



東海農政局

令和6年度

第3回学校給食セミナー

「学校給食への地場産物・
有機農産物等の活用」

2024
12.12(木)
14:00-16:30

会場参加40名
Web参加100名
※申込多数の場合は抽選

安保ホール（名古屋市）

農林水産省
東海農政局

◆基調講演

1 「子どもが豊かに自立できる学校給食とは ～オーガニック給食から考える～」

杉木 悦子 (すぎき えつこ) 氏

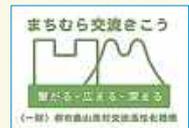
- ・元 長野県学校栄養職員、栄養教諭
- ・都市農山漁村交流活性化機構 地産地消コーディネーター
- ・学校給食 地産地消食育コーディネーター
- ・長野県食の地域内循環推進コーディネーター



2 「地産地消コーディネーター派遣事業を通じて得られた 学校給食への地場産物活用の工夫や課題解決方法」

都市農山漁村交流活性化機構(まちむら交流きこう)

- ・「給食での地場産物利用の推進」、「給食での地場産物活用の課題解決」等の知識や経験を有する専門家(地産地消コーディネーター)を派遣する農林水産省の事業を担っている



◆先進事例紹介「地場産物・有機農産物等の学校給食への導入事例」

武蔵野市 給食・食育振興財団 理事長 北原 浩平 (きたはら こうへい) 氏

【主な取り組み】

- ・調味料を含めて、食材は国産を中心に安全性を最優先
- ・特に野菜は市内産、それ以外は国産・有機or特別栽培を優先
- ・米は東京都以外から、有機・無農薬・特別栽培を優先調達



◆情報提供「有機学校給食に使う農産物をどうやって調達すればいいのか」

オーガニックファーマーズ名古屋 吉野 隆子 (よしの たかこ) 氏

- ・2004年からオアシス21(名古屋市東区)にてオーガニックファーマーズ朝市村を運営し、有機農業による新規就農者の育成、販路開拓に取り組む
- ・あいち有機農業推進ネットワーク代表
- ・NPO法人全国有機農業推進協議会副理事長



会場：安保(あほう)ホール3階 301号室 (名古屋市中村区名駅3-15-9)



応募は以下のコードより



応募締切
12.5(木)

【会場参加 対象者】

学校給食事業に業務上関わりのある方
(生産者、行政・教育委員会、給食センター、栄養教諭、学校栄養職員等)
※Web参加はどなたでも可能です！

お問合せ先 東海農政局消費・安全部 消費生活課
担当：食育推進班

052-223-4651